

OITABANK REPORT 2012.7

杵築

ぶらり大分街歩き

特集 おおいたNow

故郷の自然を守ろう

大分銀行の海外進出サポート

Contents

ごあいさつ 大分銀行 取締役頭取 姫野 昌治 変革への挑戦	3
特集 おおいたNow 地球環境とともに	5
ぶらり大分街歩き 杵築	7
大分銀行の海外進出サポート	11
お客さまとともに 心地よいサービスを目指して	15
みなさまのライフステージと大分銀行	19
大分銀行のネットワーク	21
大分銀行の概要	23
業績ハイライト	25

未来をみつめ



表紙の写真
酢原の坂と志保屋の坂
(杵築市)



地域をみつめ

水曜コンサートの成人式

郷土の演奏家の発表の場にしてみたい——。
私たちがそう願って始めたウェンズディコンサートも21歳。最初の頃は出演して下さる方も集まらなかったけど、今では一年先まで出演者が埋まっているんです。「ついでに寄ってみるか」と訪れていたお客さまも、いつからか「ウェンズディコンサート」を楽しみに待ってくれるようになりました。大分銀行は、地域の皆さまとともに未来をみつめています。

ウェンズディコンサートは大分銀行本店営業部の2階画廊フロアで、毎月第2・第3水曜日に開催しています。

変革への挑戦

大分銀行はお客さまとの絆を強めます。



皆さま方には、平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

本年7月の集中豪雨により被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。皆さまのご健勝と、一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

当行は明治26年の創立以来、当地にて地域の金融機関として営業を継続してまいりました。平成25年2月1日には創立120周年を迎える予定であり、これもひとえに皆さま方の温かいご支援の賜物であると深く感謝申し上げます。

当行の取組みを皆さまに知って頂くべく、この度、「OITA BANK REPORT 2012」を作成いたしました。当行の取組みのみならず、大分県内の情報等も記載しており、皆さまのお役に立てて頂ければ幸いです。

さて、平成23年度決算につきましては、平成23年4月よりスタートした「中期経営計画2011」の諸施策に全行を挙げて取り組んでおり、その結果、前期を上回る59億円の黒字計上を果たすことができました。

地域金融機関を取り巻く環境は、業態や地域を越えた競争が益々激化するなど熾烈さを増しておりますが、今後も地域の金融機関としてお客さまに選んでいただける銀行を目指し、全役職員が一丸となって「中期経営計画2011」の基本方針である「地域密着型金融の実践」に取り組んでまいります。

当行は、お客さまとのリレーションを更に強固なものとし、事業のご発展や生活のご支援に積極的に取り組むことを通じて、磐石な経営基盤を確立していく所存です。

皆さま方には、当行の取組みに対しまして、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成24年7月

取締役頭取 姫野 昌治



故郷の自然を 守りたい。



大分県が推進する「企業参画の森林づくり」への参加

大分銀行の森づくり

大分銀行では環境面へのCSR活動の一環として、大分県が推進する「県民総参加の森林づくり」に協賛し、平成17年度から「企業参画の森林づくり協定」に参加しています。

平成23年10月22日には協定対象地(由布市大字塚原字鶴見岳1239番地の1)で行員とその家族及び関係者約150名が参加して「植樹祭」を開催する予定でしたが、前日の大雨による足場不良のため止む無く中止となってしまいました。「植樹祭」としてのイベントは中止となりましたが、当日は行員有志十数名が現地に入り、足元がぬかるむなか2時間ほど植樹活動を行い、約700本を植栽することが出来ました。

当地には全部で2,250本の広葉樹を植栽予定で、残りは苗木や作業の都合上おおいた森林組合さまに植栽を委託することとなりましたが、次年度以降、当行行員のボランティア活動により下刈り作業等を行う予定です。

また、平成23年11月14日には、この活動に対し、大分県より「企業参画の森林づくり」事業による二酸化炭素吸収量認証制度に基づいて「CO₂吸収証書」を交付していただきました。



「植樹祭」は中止となりましたが、行員有志により植樹活動を実施しました。

比べてわかる! 吸収したCO₂の量

「大分銀行の森づくり」活動で吸収されたCO₂の量(認証CO₂吸収量額)は、55tです。
これをわかりやすく例えると…

人間の呼吸1年分のCO₂換算で
172人分

自家用自動車1年分のCO₂換算で
24台分

大分県が推進する「国内クレジット制度」への参加

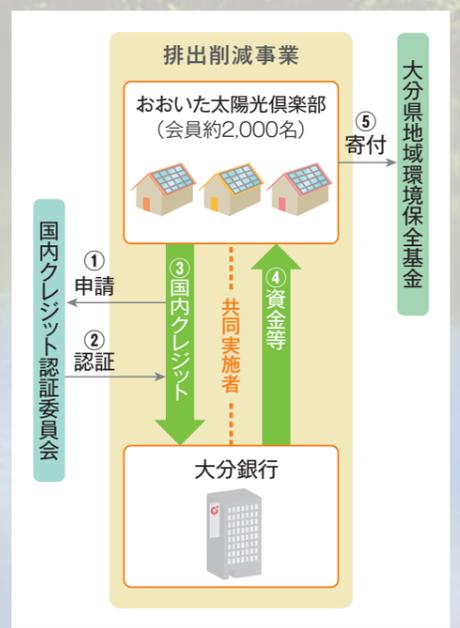
環境の地産地消への協力

大分銀行では、環境保全活動の一環として、大分県内家庭の住宅用太陽光発電システム設置者で構成される、「おおいた太陽光倶楽部(大分県が管理運営)」さまのCO₂排出削減事業に共同実施者として参加し、同事業から創出される国内クレジット(排出権)を取得いたしました。

今回の売却分は「国内クレジット認証委員会」が認めた2008年4月1日から2011年11月30日までの削減量で事業期間排出削減量は613tになります。

本制度は、京都議定書目標達成計画において規定されている、大企業等による技術・資金等の提供を通じて、中小企業等が行った温室効果ガス排出削減量を認証し、自主行動計画の目標達成等のために活用できる制度です。平成20年10月に政府全体の取組みとして開始されました。

本制度の家庭部門で自治体関わった取引は、九州地方では初めてとなります。大分銀行では地域のみなさまとともに少しでも自然環境の保全、美しい景観の維持にご協力できればと思いますご協力させていただきました。



杵築市
Kitsuki-city

〈アクセス〉
JR杵築駅から杵築バスターミナルまで
バスで約10分
タクシーで約10分

江戸時代の風情が今なお残る城下町

杵築

杵築城を中心として南北の高台に武家屋敷群が連なり、その谷間に息づく商人の町。この凹凸のある“サンドイッチ型城下町”は、全国でも杵築だけとされています。江戸の風情が漂う杵築をご紹介します。

杵築市は、大分県の北東部、国東半島の南部に位置し、東西約29km、南北約23km、総面積280.01平方キロメートルに及んでいます。これは、大分県の面積の約4.4%を占めており、別府湾に面する海岸地域から山間部に至るまで、地形は多様に富んでいます。東に伊予灘、南に別府湾と、東南部は眺望の美しい海岸線となっており、北西部はなだらかな山々に囲まれた自然豊かな山間地を形成しています。杵築の街の東端の高台にそびえるのは、3層の模

擬天守を持つ杵築城。室町時代に「木付城」として木付頼直により築かれたこの城は、北は高山川、東は守江湾といった天然の要害に囲まれた城でした。また、その呼び名も、牛が寝た形に似ている地形から「臥牛（がぎゅう）城」、或いは島津氏の猛攻撃に2か月も耐えたことから「勝山城」など、様々な呼び名を持っています。

その杵築城に見守られるように広がる杵築の城下町は、平成の今も江戸の風情を残した町として有名です。北台、

南台と呼ばれる高台に広がる武家屋敷群や、谷町に今も息づく市商人の町は、訪れる人々を江戸時代への時間旅行へ誘います。中でも、日本で唯一の“サンドイッチ型城下町”と評される景色は圧巻。南台から谷町に伸びる志保屋の坂と、それに相対するように北台から谷町に伸びる酢屋の坂、これら二つの坂は谷町通りを挟み向かいあうように一直線に結ばれており、志保屋の坂から振り返るようにして酢屋の坂を眺めてみると、凹凸のある形状がまさに“サンド

イッチ”のように見えてきます。平成21年4月1日には、京都に続く和服で歩きたいまちを目指して「きつき和服応援宣言!」を実施。これを“市”が実行したというユニークさから全国初“きものが似合う歴史的町並み”認定されたほか、平成23年には手軽に着物がレンタル出来る「和楽庵」がオープンし、“九州豊後路の小京都”は今日も華やかな“和”の彩りに満ちています。

ぶらり
大分
街歩き



上級武士の暮らしを垣間見る美しき邸宅『大原邸』

上級武士たちの屋敷跡が並ぶ北台武家屋敷通りの中でも、家老屋敷としてその暮らし向きや風情が今でも漂う貴重な建築遺産。



大分銀行 杵築支店

〒873-0001
杵築市大字杵築字北浜665番地89
電話：0978-62-2002

- 窓口営業時間
(平日) 9:00~15:00
(定休日) 土・日・祝
- ATM営業時間
(平日) 8:45~19:00
(土) 8:45~17:00
(日・祝) 9:00~17:00

杵築ふるさと産業館

杵築の観光拠点。特産品のほか、隣接するレストランでは地元の魚介を中心とした郷土料理も。



杵築レトロ館

古い米蔵に入ると昭和の時代にタイムスリップ。数々の昭和グッズが展示されています。

城下町杵築にそびえるランドマーク『杵築城』

室町時代の築城以来、600年もの間この町を見下ろしてきた杵築城。城跡にそびえる三層の模擬天守閣は、博物館と展望台を兼ねており、在りし日の杵築城の姿を偲ばせます。



和楽庵(中根邸)



杵築観光の大きなテーマの一つが“和服の似合う町”。小京都とも呼ばれてきたこの城下町は、街並みのいたるところで江戸の風情が香り、訪れる人々を江戸時代への時間旅行に誘います。平成23年4月、その杵築の南台武家屋敷中根邸にきものレンタル「和楽庵」がオープン。有料で着物レンタルと着付けを行っているため、洋服でふらりとやって来ても着物姿で町を散策することができます。江戸情緒あふれる城下町を着物姿で散歩してみたいは？

納涼花火大会

毎年八坂川河口域・塩田の特設会場で開催される納涼花火大会。夜空を照らす3000発もの花火に歓声が上がり、杵築の花火大会の特徴は、なんと1つでも日本情緒たつぷりの城下町で開催されること。夜空に打ち上げられた花火が、武家屋敷や杵築城を照らし、浴衣や着物が似合う街並みに、夜空の芸術ともいえる花火が艶やかな彩りを添え、訪れた人々を魅了します。



観月祭



毎年、中秋の名月の時期に合わせて行われるのがこの「城下町杵築観月祭」。もともと杵築では、藩主が奨励したこともあって市民の間でも古くから茶の湯の文化が根付いていましたが、今では「おおいた竹あかりの祭典」のひとつに数えられています。



杵築を代表する“サンドイッチ型城下町”の風景『酢屋の坂と志保屋の坂』

酢屋の坂と志保屋の坂。杵築を代表するこの二つの坂は谷町通りを挟んで一直線に相対しており、その形容は日本で唯一の“サンドイッチ型の城下町”と言われる所以となっています。志保屋の坂をのぼり振り返るようにして酢屋の坂を眺めてみると、凹凸のある形状がまさに“サンドイッチ”のように見えてきます。



贅と粋を集めた木造建築美、杵築の絶景を抱く『一松邸』

杵築市の初代名誉市民となった一松定吉氏の邸宅である「一松邸」。昭和32年に杵築市に寄贈され、市庁舎の移転に伴って杵築城と海を望む絶景の場所(現在地)に移築されました。



お客様の海外進出を 大分銀行のネットワークで支援します

we support our customers expanding their overseas business.

地元産業の更なる活性化のために、大分銀行はアジアを中心とした幅広いネットワークでお客様の海外進出を支援いたします。当行では海外へ事業展開をお考えのお客様をサポートするために、専門部署である「国際ソリューションチーム」や「海外ビジネスサポートデスク」を設置し、お客様のニーズにより細かくお応えできる体制を整備しております。また、海外現地におけるバックアップ体制も、当行の香港事務所を起点として、中国第5位の資産規模を誇る「中国交通銀行」や、タイ最大の「バンコック銀行」との提携によりアジア広域を幅広くカバーしております。

県内金融機関初！

損害保険会社との業務提携で 海外ビジネスのリスクマネジメントをサポート

平成24年5月、海外へ事業展開されるお客さまへのサポートを目的として、損害保険会社と業務提携を締結しました。お客さまの海外ビジネスが増加する中、昨年はタイで洪水が発生する等、海外でのビジネスにおける日系企業のリスクマネジメントの重要性は高まっています。このような中、業務提携により豊富な海外拠点を有する日系損害保険会社のネットワークを活用して、お客さまの海外ビジネスをリスクマネジメントの側面からサポートします。

〈業務提携先〉

- ・株式会社損害保険ジャパン
 - ・東京海上日動火災保険株式会社
 - ・日本興亜損害保険株式会社
- (以上50音順)

地元企業の海外進出をサポート

中国・ベトナムなどのアジア新興国への販路開拓 「海外販路開拓チャレンジ・フォーラム」

成長を続ける中国・ベトナムをはじめとするアジア新興国に販路を求めようとするお客さま、また既に販路はあるが更に広げたいというお客さまを対象に、商品設計・開発のアドバイスからバイヤーとのマッチング、輸出のための物流のアドバイスを一貫してご提供させていただきました。



アジア主要6カ国の市場動向・特性を知る 「アジアセミナー」

アジア企業との取引に関心のあるお客さま、アジアの内需取込を考えているお客さまを対象に、アジア主要6カ国「中国、インド、タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア」でのビジネスをテーマとしたセミナーを開催しました。当日は、「アジア」に関心をお持ちのお客さまを中心にたくさんの方にご参加いただきました。

香港華南地区に進出している企業さまの交流会 「第4回 香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会」

中国広東省深圳市において、香港に拠点を有する日本の地方銀行(17行)の共同開催で、「第4回 香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会」を開催しました。交流会は、香港・華南地区に進出しているお取引先企業からの「変化の激しい中国のビジネス環境について正確な情報が欲しい」、「同じ環境下で頑張っている日系企業同士のネットワークを広げたい」との共通のニーズにお応えしたもので今回が第4回目の開催となりました。

▶ 次ページでは、当行独自のサポート体制やサポート拠点について、より詳しくご説明いたします。

拡大を続けるビジネスのグローバル化

近年、日本企業の海外ビジネスは、中国をはじめアジア各国に拡大しており、その範囲は製造業にとどまらず、非製造業へも幅広く及んでいます。

県内企業においても、アジア各国の企業とのビジネスが増加傾向にある中、当行はお取引先の海外進出、海外での販路拡大をお手伝いするために、様々な取り組みを行っています。

お客様のニーズに合わせた 当行独自のバックアップ体制

当行では、お客様の海外ビジネスをサポートするため、営業支援部法人営業支援グループ内に「国際ソリューションチーム」「海外ビジネス・サポート・デスク」を設置して、海外進出や貿易、海外販売先・仕入先の開拓、海外出張や海外商談会出展などのご相談や、海外情報の提供を行う体制を整えています。

大分銀行の海外ネットワーク

平成23年9月には中国の交通銀行と、平成24年5月にはタイのバンコック銀行と業務提携協定を締結し、現地ネットワークを通じた金融サービスや各種情報の提供が可能になりました。

当行は今後も、お客様の海外でのビジネスを強力にサポートさせていただきます。



中国交通銀行〈提携先〉

中国の大手銀行である交通銀行のネットワークを活用し、中国をはじめとした各国への進出をサポートします。

- 1908年設立／本店：上海
- 中国で資産規模第5位
- 中国国内に2600を超す拠点



Bangkok

Shanghai

OITA

Hongkong

バンコック銀行〈提携先〉

タイ王国最大規模のバンコック銀行との提携により、タイ国内での事業展開を強力にバックアップします。

- 1944年設立／本店：バンコク
- タイ国内最大、東南アジア最大級の商業銀行
- アジアを中心に14カ国に展開



大分銀行 香港駐在員事務所

香港を起点にアジア全域をカバー。お客様の海外進出を現地からバックアップします。

- 海外でのセミナー・交流会開催
- 現地情報の収集
- 現地におけるご相談

大分銀行 国際ソリューションチーム

中国・ベトナム・ネパールの国籍を持つ行員が、ネイティブスタッフならではのサポートをご提供します。

- 外国人のお客様が来店された際のヘルプデスク開設
- 5ヶ国語（英語・中国語・ベトナム語・ネパール語・インド語）での伝票等の記入案内作成
- 取引先への通訳、翻訳サービス提供のための出張、商談に帯同
- 中国、香港などでの大分県内企業の商談会サポート

大分銀行 海外ビジネス・サポート・デスク

海外駐在経験があり、「JETRO認定貿易アドバイザー」「通関士」「中小企業診断士」等の資格を保有する行員が質の高いサービスをご提供します。

- 海外進出、貿易に関するご相談
- 外国送金、輸入信用状等外為関連のご相談
- 海外事業展開のための資金調達に関するご相談
- 海外の販売先、仕入先の開拓のご相談

そのほか現地情報のご提供や現地の専門家のご紹介など、海外への事業展開に必要な各種サービス

お客さまとともに

大分銀行では年齢等に関わりなく誰もが利用しやすい窓口の実現と、お客さまとの円滑なコミュニケーションを図ります。



心地よいサービスをめざして

● サービス・ケア・アテンダント



お客さまに接する行員の接客能力向上を図るため、社団法人公開経営指導協会主催の「サービス・ケア・アテンダント」の検定試験を導入し、103名の資格取得者を、57カ店の営業店に配置しております。



事務統括部 後藤 由佳
サービス・ケア・アテンダントの資格を取得したことで、今まで以上に、ご高齢のお客さまやお身体の不自由なお客さまの目線に立った、奥深いケアができるようになったと感じています。



交代で車いすに乗ったり、重りと目隠しをつけて繁華街を歩くなど、高齢者や身体障がい者の視点を疑似体験する実習を行いました。

● 太陽の家支店での取り組み



環境ISO14001
認証取得店舗
2000年9月30日取得

障がい者雇用の促進をめざして、1980年に身体障がい者授産施設である社会福祉法人「太陽の家」に支店を開設しました。車いすを利用したままでも安心してご来店いただける工夫を各所に取り入れています。

大分銀行の安全と安心のための取組み 1 偽造・盗難キャッシュカード対策への取組み

平成19年11月より、指静脈認証方式の生体認証ICキャッシュカードの取扱いを開始いたしました。本キャッシュカードは、ATMご利用時に一人ひとり異なる身体上の特徴である指静脈情報を用いるため、盗難カード被害に対し、安全性の高いカードです。



① ICチップ搭載

- ICキャッシュカードは、スキミング等による偽造に対してセキュリティ効果が高いICチップを搭載しています。
- 生体認証ICキャッシュカードには、お客さまの手の指の静脈パターンを登録していただきます。
- ICチップ対応のATMには「ICキャッシュカード対応」、生体認証対応ATMには「生体認証(指静脈)対応ATM」のステッカーを貼っています。

② 磁気ストライプ併用

- ICチップに加え、磁気ストライプを搭載しています。
- ICチップ非対応のATMでご利用の場合は、磁気ストライプでのお取引となります。

- 生体認証取引、ICチップ取引、磁気ストライプ取引のご利用限度額は各々に設定することができます。
- 生体認証ICキャッシュカード、ICキャッシュカードでは、当行窓口での手続きで、カードの磁気ストライプ部分のご利用限度額を0円に設定することもできます。

③ 振込カード機能

- ICチップ内に振込依頼人(3件)、振込先(9件)を登録できるため、振込カードとしてもご利用いただけます。
- 振込カード機能は、大分銀行のICキャッシュカード対応ATMでご利用できます。

● AED*の設置



県内16店舗および健康相談室(本店内)の計17カ所に設置しています。また万一の事態にも迅速・確実に対応できるよう、設置店において使用方法および心肺蘇生法についての講習を行っています。



* AEDとは、突然心停止状態に陥った場合、心臓に電気ショックを与えて正常なリズムに戻すための医療機器です。

● 「耳マーク・筆談ボード」の設置



筆談でお取引ができるように、全営業店に筆談ボードと耳マークを設置しております。お気軽に窓口にお申し出ください。



● ユニバーサルデザイントイレ



お身体の不自由なお客さまも、安心してご利用できます。

● コミュニケーションボード



会話が不自由なお客さまのご用件を正確にお聞きします。

● 触覚記号方式ATMの設置



視覚に障がいをお持ちのお客さまも操作しやすいATMです。



● 携帯助聴器の設置



耳の聞こえづらいお客さまに、音が大きく聞こえる携帯助聴器です。

● 中津市障がい者用トイレ表示

障がい者の方専用トイレの表示を掲示しています。



● 点字ブロック



目の不自由なお客さまのために、入口からATMコーナー窓口につながる点字ブロックを設置しています。

● ユニバーサル・サービス体験実習

毎年新入行員を対象に、車椅子操作や介助、視覚障がい者・高齢者の疑似体験等を行っています。



大分銀行の安全と安心のための取組み 2 「振り込め詐欺」未然防止への取組み

- ATMコーナーや銀行ロビーにポスターを掲示する等、お客さまの注意喚起をお願いしています。
- 携帯電話でATM操作を指示し、資金を騙し取る手口が急増しているため、ATMコーナーでの携帯電話の通話は自粛していただくようお声かけしています。



〈お客さまへのお願いと注意事項〉

- キャッシュカードの暗証番号は、生年月日等を避け、他人に推測されにくい番号の使用をお勧めしています。
※ お客さまご自身のATM操作により、暗証番号の随時変更が可能です。
※ 「類推されやすい暗証番号」を使用している場合、または一定期間暗証番号を変更していない場合には、ATMご利用時に暗証番号の変更をお勧めするメッセージをATM画面に表示しています。

- ロッカー・貴重品ボックス・携帯番号など銀行のお取引以外で暗証番号を使用する場合は、キャッシュカードと同じ番号を使用しないようお勧めしています。
- ATMでの「1日あたりのご利用限度額」引下げは、お客さまご自身のATM操作により引下げが可能です。(引上げの手続きは、窓口でのお申込になります)

- 通帳の記帳は、できるだけ頻繁に行い、不審な取引がないかご確認をお願いします。
- ATMご利用明細票(レシート)はお持ち帰りになり、むやみにお捨てにならないようお願いしています。
- 銀行員・警察官などが、店舗外や電話で暗証番号をお尋ねすることはありません。

なお、キャッシュカードの紛失・盗難等に気付いたら、ただちにATMサービスセンターまたはお取引店へご連絡をお願いします。口座の支払停止手続きをとらせていただきます。

ATMサービスセンター(24時間365日受付)
☎ 0120-14-6800

みなさまのライフ ステージと大分銀行

大分銀行は
個人のお客さまの
ライフイベントに合わせた
商品・サービスを
ご提供しています。



20代

新生活のスタート

- 総合口座**
普通預金+定期預金の家計の中心となる基本口座
- おおいたぎんこうダイレクト**
大分銀行のインターネットバンキングサービス
- ポイントサービスベストステージ**
ポイントに応じてうれしい特典がいっぱい

新社会人になり大人の仲間入り

- 給振・財形ローン**
給与振込・財形預金をされている方
専用のおトクなローン
- カードローン「マイ・フィット」**
みんなにちょうどいいスタイル
- カードローン「スピーディー」**
急な出費が必要な時にも安心



憧れのひとり暮らし

- 自動支払いサービス**
公共料金やクレジットカード代金
などのお支払に
- 定額自動送金サービス**
家賃など毎月一定金額を
指定口座に自動送金



- 希望の赤ちゃんを授かる**
- 学資保険**
かわいい我が子の将来のために

二人の幸せな結婚

- マイ・パートナー**
結婚費用など暮らしの様々なイベント
をサポート
- 保障性保険**
大切な家族を守る安心の保険



マイカー購入

- NEWマイカーローン**
新車・中古車、バイクのご購入費用に
- 自動車保険**
万が一のトラブルにも安心の保障内容

今から始める資産運用

- 定期預金**
安定重視、期間を決めて確実に
- 投資信託**
ゆとりの選択 ライフプランに
合わせて資産運用
- 定期積金「スーパー定期」**
遠くの夢も至近距離
- 外貨預金**
世界の動きを身近に運用

初めての海外旅行

- 外貨両替**
ドルはもちろん、アジアや
ヨーロッパの通貨も豊富
- フリーローン「ほっとプラン」**
ご旅行やお買物など、
様々なシーンのご活用に



30代

念願のマイホーム購入

- 住宅ローン**
ご自宅の新築・購入、
お借り換え、お住み替えなどに
- リフォームローン**
増改築から住宅関連設備まで、
お住まいをリフレッシュ



40代

子供の学校生活が始まる

- 教育ローン**
入学金・授業料から資格取得費まで
ご利用可能



50代

将来の年金準備 資産運用

- 個人年金保険**
将来の年金資金を準備しつつも
いざという時には家族に遺したい
- 大分銀行セカンドライフ**
ご退職者専用の運用プラン

60代



セカンドライフを視野に入れたら

- 自動年金受取サービス**
面倒なお手続きが不要で毎回自動的に
お客さまの口座へお振込み
- 信託代理業務**
残される家族のための相続関連業務
- 一時払終身保険**
一生涯にわたる保障

土曜・日曜も
営業中!

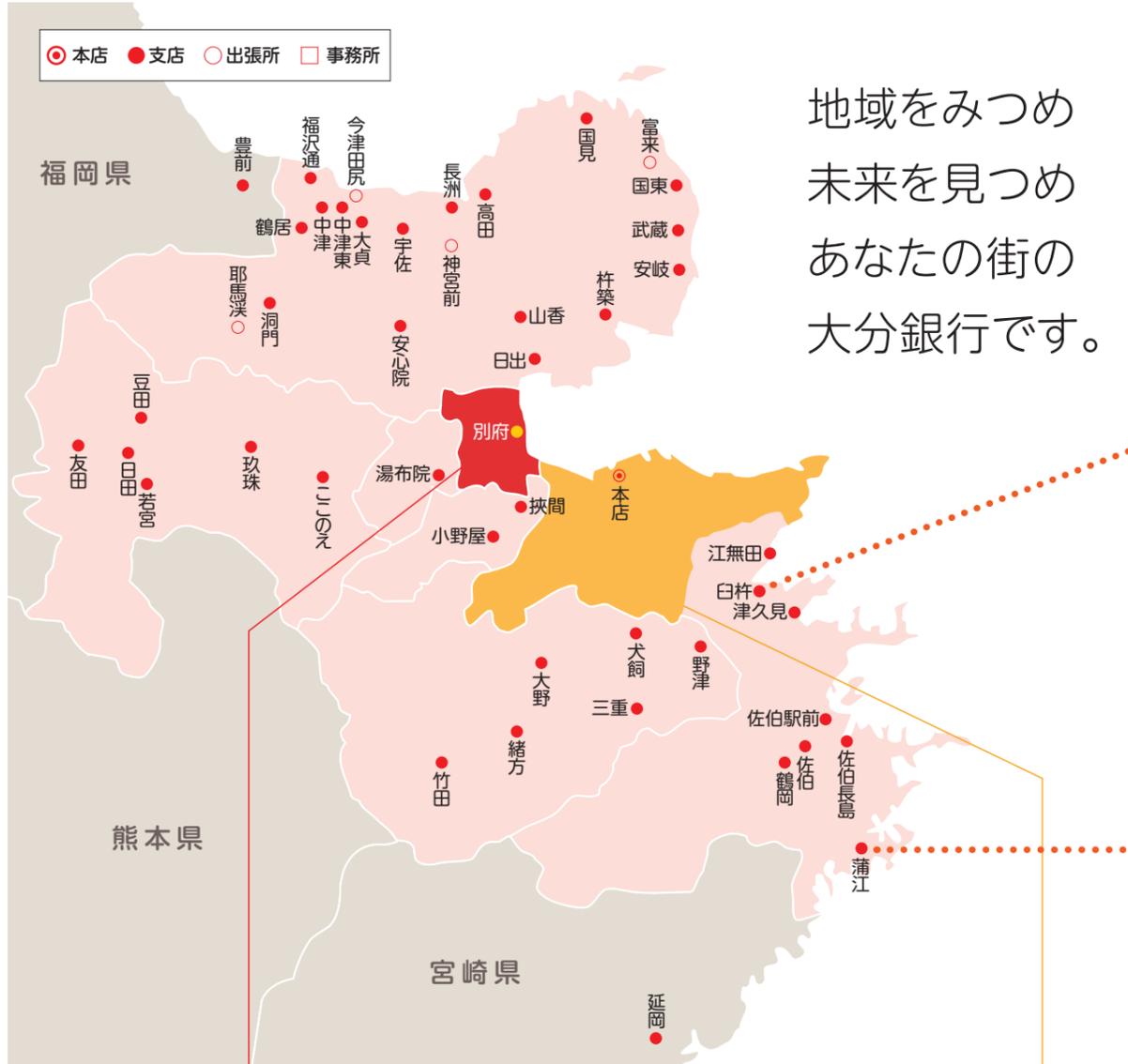
大分銀行 ローンプラザのご案内

ローンプラザでは、専門のスタッフが住宅取得にかかわる資金計画のご相談や、住宅ローン、教育ローンなど各種ローンのご相談も承っております。

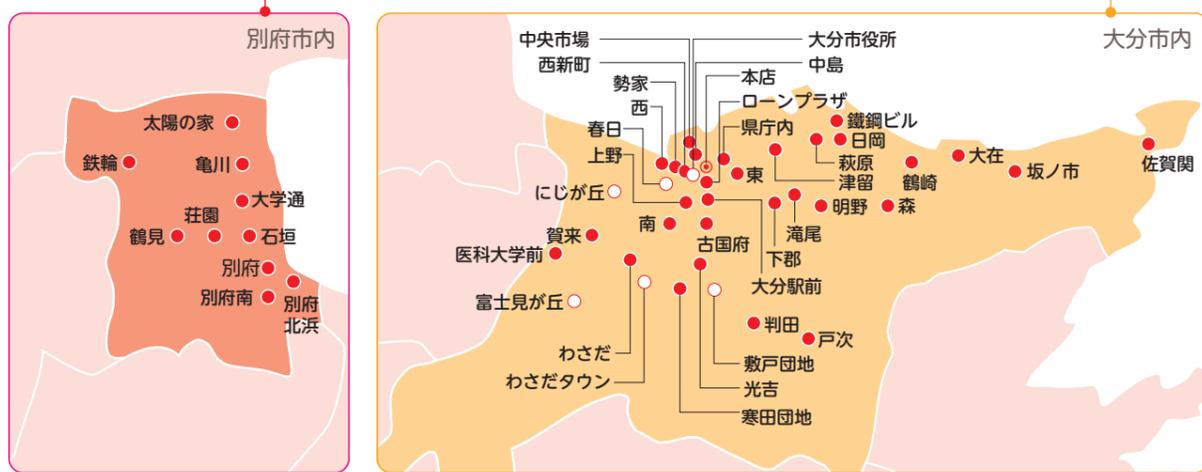
- | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| ● ローンプラザ支店(大分市・赤レンガ館内) | ● 別府ローンプラザ(別府市・別府支店2階) | ● 県北ローンプラザ(中津市・中津支店1階) |
| 住所 大分市府内町2丁目2番1号 | 住所 別府市野口中町18番21号 | 住所 中津市豊田町2番地の10 |
| 電話番号 0120-67-0189 | 電話番号 0120-46-0189 | 電話番号 0120-26-0189 |
| 営業日・平日 10:00~18:00 | 営業日・平日 09:00~17:00 | 営業日・平日 09:00~17:00 |
| 営業時間 土日 10:00~17:00 | 営業時間 土日 10:00~16:00 | 営業時間 土日 10:00~16:00 |
| 休業日 水曜日、祝日 | 休業日 水曜日、祝日 | 休業日 水曜日、祝日 |

※主要なサービスを記載しています

大分銀行の ネットワーク



地域をみつめ
未来を見つめ
あなたの街の
大分銀行です。



その他店舗等 ●□東京 ●大阪 ●熊本 ●宮崎 ●福岡 ●博多 ●戸畑 ●小倉 ●門司駅前 □香港



臼杵支店

平成24年2月20日(月)より臼杵支店は新店舗での営業を開始しました。

ユニバーサルデザイン 対応店舗

- 車椅子専用の駐車スペース
- 多目的トイレ
- AED(自動体外式除細動器)
- 点字ブロック
- 視覚障がい者対応ATM

環境にやさしい店舗

- 太陽光発電設備
- ATMコーナー壁面への「店内緑化システム」
- LED(発光ダイオード)照明
- エコ内装材
- ペアガラス

店舗設計について

- ロビースペースの拡大により、旧店舗に比べ、ゆとりのある店舗に
- 歴史景観保全のため、建物の外観は「白壁瓦葺」とし、看板も落ち着いた色彩を使用



当行店舗では初設置の「店内緑化システム」

〒875-0041
臼杵市大字臼杵字祇園洲2番12
電話：0972-62-2161

- 窓口営業時間 平日 9:00~15:00
定休日 土・日・祝
- ATM営業時間 平日 8:45~19:00
土曜 8:45~17:00
日・祝 9:00~17:00



蒲江支店

平成24年5月14日(月)より蒲江支店は新店舗での営業を開始しました。

ユニバーサルデザイン 対応店舗

- 車椅子専用の駐車スペース
- 多目的トイレ
- AED(自動体外式除細動器)
- 点字ブロック
- 視覚障がい者対応ATM

環境にやさしい店舗

- 太陽光発電設備
- LED(発光ダイオード)照明
- エコ内装材
- ペアガラス

店舗設計について

- ロビースペースの拡大
- マネーライフコーナーの設置
- 応接室の設置
- 駐車場スペースの増加により、旧店舗に比べ、ゆとりのある店舗に



〒876-2401
佐伯市蒲江大字蒲江浦3591番地1
電話：0972-42-0075

- 窓口営業時間 平日 9:00~15:00
定休日 土・日・祝
- ATM営業時間 平日 8:45~18:00
土曜 9:00~17:00
日・祝 9:00~17:00



コーポレートメッセージ

地域をみつめ 未来をみつめ

● 大分銀行 (平成24年3月31日現在)

本店	大分市内町3丁目4番1号
創立	明治26年2月1日
資本金	195億9,843万2,500円
店舗数	103カ店(本支店・出張所)左記のほか 香港駐在員事務所、東京事務所
CD・ATM 設置台数	452台 (うち店舗外161台)
従業員数	1,693名 ※出向者および嘱託、臨時雇員を含んでおりません。
主要勘定	預金等残高 2兆5,270億円 貸出金残高 1兆6,279億円 有価証券残高 9,721億円

銀行業務

- 大銀ビジネスサービス(株)
 - 文書等保管
 - 現金等の精算・整理業務
- 大銀スタッフサービス(株)
 - 労働者派遣事業
 - 職業紹介事業
- 大銀アカウンティングサービス(株)
 - 子会社の経理業務
 - 連結決算業務

リース業務

- 大分リース(株)
 - リース業

その他業務

- (株)大分カード
 - クレジットカード業
- 大分保証サービス(株)
 - 債務保証業務
- 大銀コンピュータサービス(株)
 - コンピュータシステム
 - 開発業務
- (株)大銀経済経営研究所
 - 各種調査研究・経営コンサルタント業務
- 大分ベンチャーキャピタル(株)
 - 有価証券取得・経営コンサルタント業務

沿革

1893	(株)大分銀行創立、資本金6万円
1927	(株)二十三銀行を合併、商号を(株)大分合同銀行に変更
1951	資本金を1億5千万円に増資 商号を(株)大分銀行に変更
1953	大分不動産商事(株)設立(昭和54年大銀ビジネスサービス(株)に商号変更) 大阪支店開店
1954	資本金を3億円に増資
1957	資本金を5億円に増資、外国為替業務取扱開始
1960	東京事務所設置
1961	東京支店開店
1963	資本金を10億円に増資
1964	新本店開店、資本金を16億円に増資
1966	電子計算機導入、普通預金オフライン集中開始
1969	湯布院研修所新設、行員持株制度の実施
1972	資本金を27億円に増資
1973	株式を東証・大証第2部および福証に上場
1974	株式を東証・大証第1部に上場 事務センター完成、総合オンラインシステム開始

1975	資本金を32億4千万円に増資 大分リース(株)設立
1976	大分保証サービス(株)設立
1978	全店総合オンラインシステム完成
1979	資本金を48億6千万円に増資
1981	外国為替コルレス業務開始
1982	新オンラインシステム全店一斉移行、金売買業務取扱開始
1983	(株)大分カード設立、証券業務(窓販)取扱開始
1985	外国為替コルレス包括承認銀行に昇格、ディーリング業務開始
1987	大銀スタッフサービス(株)設立
1988	資本金を65億8千万円に増資 大銀コンピュータサービス(株)設立
1989	担保附社債信託業務の免許取得
1990	(株)大銀経済経営研究所設立 全国金融機関とのCDオンライン(MICS)提携開始
1991	CI導入
1992	第2事務センター完成
1993	創立100周年 資本金を100億円に増資

1994	信託代理業務取扱開始 香港駐在員事務所設置 資本金を150億円に増資
1997	新コンピュータシステム「ACCESS-21」稼働開始 大分ベンチャーキャピタル(株)設立 本部LANの導入
1998	大分銀行関連会社ビル完成 証券投資信託業務(窓販)の取扱開始
1999	第3次中期経営計画スタート
2000	「大分VCサクセスファンド1号投資事業有限責任組合」を設立 インスタアランチ「わざわざタウン出張所」開設
2001	損害保険商品の窓口販売開始 「大分銀行ダイレクトセンター」設置
2002	「ローンプラザ支店」開設 第4次中期経営計画スタート 大銀アカウンティングサービス(株)設立
2003	創立110周年 生命保険商品(個人年金保険)の窓口販売開始

2004	第5次中期経営計画スタート 「大分企業支援ファンド投資事業有限責任組合」の設立 証券仲介業務の取扱開始 株式の大証第1部上場を廃止
2005	「決済用預金」の取扱開始 「大分銀行ビジネスクラブ」の設立
2006	第6次中期経営計画スタート
2007	「大分銀行ビジネスローンセンター」開設
2008	新中期経営計画スタート 新中期経営計画見直し 公募・劣後ローンにより資本金を195億円に増資
2009	「賀来支店」開設 「古国府文書センター」開設 大分スポーツ公園総合競技場のネーミングライツ取得
2010	「南支店」新築移転 「大分ブイシーサクセスファンド四号投資事業有限責任組合」を設立 「県北ローンプラザ」開設
2011	「中期経営計画2011」スタート

